

連携だより

平成29年

8 月号

平成29年8月1日発行

独立行政法人 国立病院機構

呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <http://www.kure-nh.go.jp/>
E-mail renkei@kure-nh.go.jp

理念
相手の心情に寄り添う愛のある医療を笑顔で実践します
Practice medicine from the heart,
create smiles every day

運営方針
LOVE and SMILES



呼吸器外科紹介

3D-VATSと徹底した周術期リハビリ管理で安全な手術を目指します

呼吸器外科医長 三村 剛史

呉地域の皆様におかれましては、平素より呉医療センター・中国がんセンターの診療に多大なご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

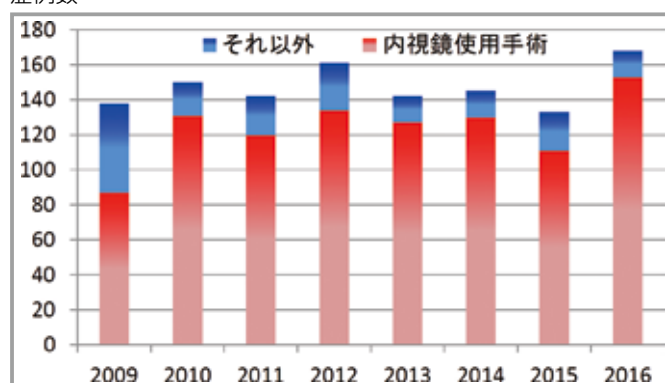
新年度を迎え当科は山下芳典（科長）、三村剛史（医長）の呼吸器外科専門医2名に、鍵本篤志、宮本竜弥のレジデントを加えた4名体制で診療を行っています。肺癌を中心に、悪性胸膜中皮腫、縦隔腫瘍、気胸、膿胸、横隔膜疾患など胸部外科対象疾患すべてに対応しており、最新機器を導入した低侵襲手術から、他科との連携が必要な拡大手術まで幅広く治療を行っています。ここでは当科の特徴を3つ挙げます。

① **呼吸器内科・外科、放射線診断科、病理診断科合同で横断的呼吸器カンファレンスを毎週行っています。** 先進的な医学情報を共有し、術前術後の症例検討のみならず、治療戦略に困る症例検討や、興味深い病理診断が得られた症例検討を重ねています。最適な治療方針の提供に寄与するのみならず、若手・研修医は元より、すべての医師の教育・研鑽に貢献しています。

円偏光メガネを装着し3D-VATSを行っています



症例年度別推移（内視鏡手術割合）



② **低侵襲な鏡視下手術を積極的に適応しています。**特に2015年夏に導入した3D内視鏡システムを使用した胸腔鏡下手術(3D-VATS)では、サングラスのような円偏光メガネをかけることにより、胸腔内をモニターで立体的に見ることができます(写真1)。手術に携わる全ての者が立体的な同じ視野を共有し、さらに拡大視も合わさって、通常の二次元の完全胸腔鏡下手術と開胸手術の利点をあわせたような環境下で手術を施行しています。手術時間短縮や出血量減少などの安全性に寄与しており、さらに現在ではレジデント教育にも非常に有用であると実感しています。

③ **包括的呼吸リハを取り入れ、多職種チームで術後の合併症予防、早期退院を目指して取り組んでいます。**術前よりリハビリテーション・栄養療法・口腔ケアを、手術当日には超早期離床を積極的に行うことにより、術後合併症は減少しており、学術的には国内外学会発表、論文での発信を重ねています。呉地域は高齢化が進んでおり、80歳代の手術も増えています。そういった方々も含め当科で手術を受けていただいたすべての方に、元気に退院していただくことを目標に、きめ細やかな周術期管理を行っています。

退院後は地域医療機関での日常診療と情報共有し、迅速な対応を心がけたいと考えており、地域医療機関の皆さまとのスムーズな連携を深めていきます。引き続いて変わらぬお引き立てをよろしくお願いいたします。

診察時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	三村 (中皮腫外来)	(手術)	三村 (気胸外来)	山下 鍵本	(手術)
午後	山下	(手術)		宮本	(手術)

呼吸器外科 外来担当表(初診は月・水・木曜日に受け付けています。急患は随時受け付けています。)

総合診療科紹介

総合診療科 中村 浩士

この度、呉医療センター・中国がんセンター 総合診療科へ科長として着任いたしました中村浩士(なかむらひろし)と申します。呉地区における総合診療と地域医療に少しでも貢献できればと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。私は山口大学医学部地域医療推進学講座での4年間の勤務の後に、平成27年に広島大学病院総合内科・総合診療科(田妻進教授)に入局した後、同じ国立病院機構の広島西医療センター・総合診療科の開設の役を拝命いたしました。地連だよりをお読みの方で“総合診療科は言葉では分かるけれど具体的には何をするかよく分からない”という方は多いと思います。そこで、この2年間における私の広島西医療センター・総合診療科の取り組みについて簡単に説明致します。赴任後最初に行ったのは、『病院の入り口整備』でした。大学病院をはじめとして大病院では、高度に専門科した医療に対応するため臓器別専門科が設置されています。専門科へ受診する際には、かかりつけ医からの紹介状が必要であることが多く、既に病気の診断がついており専門的治療が必要な場合が多いと思います。しかしながら、全くの初診であり体調不良であるが、何処の科に受診したらよいかわからない方も多くおられるかと思います。そのような方が病院を受診される場合には、総合診療科を受診して頂ければ、問診、身体診察、検査などを経た後に、院内の専門科へ紹介することが可能となります。そこで総合診療科外来



中村医師から研修医へのフィードバック

を月曜日から金曜日の毎日開設することで、初診（ウオーフイン）や何処の科に受診したらよいかわからない患者さん方の利便性を図りました。早く診断して具体的方向性を示してあげることで、患者さんのアウトカムに影響します『患者中心の医療』。

次の取り組みは『病院の出口整備』でした。前述の取り組みにより総合診療科の外来患者、入院患者数（平成28年度は前年度比で約1.3倍）も年々増加しましたが、非DPC病院の性質上、長期入院や社会的入院も増加してきたため、急遽当科にて訪問診療（図）と往診、レスパイト入院を導入し、在院日数の減少に寄与することが出来ました（平成27年度17.5日⇒平成28年度16.7日：総合診療科のみ）。我々のやった在宅医療の症例数も少なく採算性は合わなかったと思いますが、厚生労働省が推進している『医療から介護へのシームレスなサービスの提供』や『地域包括ケアシステムの構築』に役買ったのではないかと自負しております。何よりもご自宅に伺った際の患者さんとそのご家族の満足度が毎回非常に高かったのが印象的でした。また、訪問診療時には必ず初期研修医と認定看護師（JNP）も同行することで地域医療とチーム医療を直に感じてもらうこと出来ました『卒後臨床教育の実践』。

広島西医療センター（旧：大竹国病）は、自分が生まれた病院でもあったため山口県から赴任して来ても自分には地の利があった気がします。“その土地を知るには走るのが一番”と思っております。大竹市も毎月200kmは走行しましたので更に理解できました。先週も友人ランナー達と呉ポートピアパークで15kmのレペティショントレーニングを行いました。10月の江田島みかんマラソン10kmにもエントリー済（昨年も出場）です。地域と病院が変われば診療スタイルも変わるのも総合診療です『地域指向性アプローチ』。呉の地域を知り、総合診療科として貢献するために、まずは『地域を走る』ことから始めたいと考えております。もし見かけたら是非応援して下さい。一緒に走ってくれる方も同時に募集しております。

地域医療連携に感謝

呉医療センター・中国がんセンター副院長 地域医療連携部長 中野 喜久雄

地域の先生方には、常日頃より当院の地域医療連携業務にご協力いただきありがとうございます。
一昨年度より、当院の地域医療連携事業に協力いただいている病院・医院の皆様へ感謝状と共に記念品を贈呈しています。

今年度は、急性期治療を終えた当センター患者さんを昨年一年間に約130件も受け入れて頂いた呉

中通病院を訪問して、感謝状と記念品を贈呈いたしました（6月30日、写真）。当センター谷山院長と私を含む地域連携室スタッフが呉中通病院岡崎院長ならびに病院職員の皆さんと談笑して、当方からの感謝の気持ちを伝えると共に中通病院からのご要望を拝聴いたしました。

今後も引き続き多くの病院・医院の皆様と交流を持ち、感謝の気持ちを伝えたいと考えています。より良い地域医療連携を目指して地域医療連携室スタッフ一同は努力してまいります。今後ともよろしくお願い致します。



新任医師の紹介

総合診療科

中村 浩士



専 門 総合診療

資格等

プライマリ・ケア学会認定指導医、病院総合診療医学会認定医、総合内科専門医（リウマチ、呼吸器、循環器専門医）、認定産業医、広島大学客員教授

趣 味

医学史、登山、スキー、陸上競技

ご挨拶

山口県岩国市出身で、山口大学医学部を平成2年に卒業しました。その後は長く大学にいましたが平成27年に広島西医療センター（総合診療科）に戻りました。西医療では特に在宅に力を入れて訪問診療を積極的に行いました。今後ともどうか宜しくお願い申し上げます。

産婦人科

佐川 麻衣子



専 門 産婦人科一般

資格等 日本産婦人科学会専門医

趣 味 温泉旅行

ご挨拶

後期研修医一年目に呉医療センターで研修させていただきました。あれから約7年を経て、一児の母となりましたが、周産期医療に対する思いはスタート時と同じです。今後ともご指導の程よろしくお願い申し上げます。

地域医療研修センター特別講演会

日 時 平成29年 **8月7日（水）** 19:00～

場 所 呉医療センター・中国がんセンター 地域医療研修センター1. 2

演題および演者 「個人情報保護法改正に伴う人を対象とする
医学系研究倫理指針改訂について」

国立がん研究センター 企画戦略局長
同 中央病院 副院長 藤原 康弘 先生

内科オープンカンファレンス

日 時 平成29年 **8月31日（木）** 19:00～

場 所 呉医療センター・中国がんセンター 地域医療研修センター1. 2

医長講義 消化器内科医長 山口 厚
症例1：循環器内科医師 兵頭 洋平 医師

地域医療研修センター特別講演会

日 時 平成29年 **9月4日（月）** 19:00～

場 所 呉医療センター・中国がんセンター 地域医療研修センター1. 2

演題および演者 「下肢スポーツ傷害の診断と治療
—小児からプロ選手まで—」

広島大学大学院医歯薬保健学研究科
整形外科学 教授 安達 伸生 先生

PETだより (No.26)

- ・肺癌シリーズの7回目です。今回もPETの限界についてお話します。
- ・以前にSUVmax 2.5以上で肺癌の可能性が高いというお話をしましたが、実際の現場では炎症でもSUVmaxが高値を示すことが少なくなく、形態的に肺癌様にみえる場合には、PETでも肺癌か炎症か判別が困難なことがあります。
- ・以下に提示する症例は、肺腫瘍に対してPETを施行しましたが、肺癌か炎症かの区別は困難でした。
- ・現時点では腫瘍マーカーやCTにおける経時的変化などによる評価が基本とならざるを得ないと思われます。

予約は当院の地域連携室を通してお願い致します。

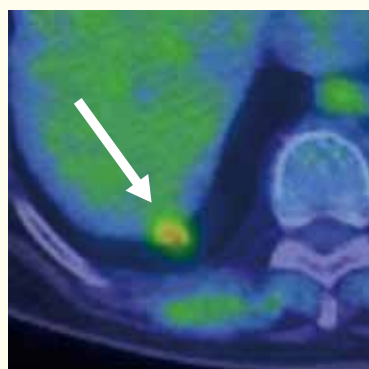
放射線診断科科长 豊田 尚之

図説明

図A



図B



50歳代女性、器質化肺炎。

図A：CT横断像。左下葉末梢に直径12mm大の単発性腫瘍を認める（白矢印）。

図B：PET-CT。同腫瘍内にSUVmax 6.0のFDGの集積を認める（白矢印）が、原発性肺癌か炎症か判別は困難である。組織学的に器質化肺炎と診断された。

救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平日 昼間	8:30~17:15	0823-22-3111
土・日および夜間	17:15~8:30	0823-23-1020

がんサロンのご案内

日時：8月18日（金）	内容：「がん治療における歯科の役割」
14:00~15:00	講師：歯科・口腔外科
場所：外来棟4階	奥村 俊哉 医師
地域医療研修センター1.2	

「中止薬指導連絡表（抗凝固・抗血栓薬中止）」の一部改訂についてのお知らせ

赤線部分が追記されました。

経口避妊薬、月経困難症治療薬においても手術4週間前から中止する必要があります。

今年度より、安全性を高めるため内視鏡検査、治療の前に消化器内科外来受診をしていただくようになりました。引き続き、患者さんのご紹介をよろしくお願いします。

中止薬指導連絡表（抗凝固・抗血栓薬中止）

患者氏名 テスト 039

指示日：平成29年07月21日

医師名

手術・処置予定日

平成 年 月 日

検査、手術名（ ）

注1) 原疾患の血栓リスクと処置の危険度を考慮して指示してください

注2) 下記表のAからGのどれかに○を付けて下さい

注3) この連絡表は医師から薬剤師へ伝達されます。手技実施医師への伝達はオーダー記載してください。

医師名 手術・処置予定日 平成 年 月 日 食査、手術名 （ ） 注1）原疾患の血栓リスクと処置の危険度を考慮して指示してください 注2）下記表のAからGのどれかに○を付けて下さい 注3）この連絡表は医師から薬剤師へ伝達されます。手技実施医への伝達はオーダー記載してください。 内服薬の有無 有 無 薬剤師 看護師										
①	中止薬剤	剤服に用○薬	中止日数	A	B	C	D (多剤服用時はG)	E (多剤服用時はG)	F (中止薬指図なし)	G
①(体 業血栓 症高血 圧群)	ワーファリン		4日前	中止	中止	中止	中止	継続	継続	オーダー画面へ指示記載
	ブラザキサ		1日前							
	リクシアナ		1日前							
	イクザレルト		1日前							
	エリキエース		2日前							
②	バイアスピリン・タケルダ		7日前	中止	中止	継続	継続	継続	継続	
	バナルジン		14日前							
	プラビックス・エフィエント		14日以上前							
	シロスタゾール		3日前	中止	中止	1日休薬	1日休薬	1日休薬	継続	
	コンプラザン配合錠		14日前	中止	中止	中止	中止	中止	継続	
③	アンブラーダ		2日前	中止	中止	中止	中止	中止	継続	
	イコサペンチン酸エチル粒状		7日前							
	カプセル		7日前							
	ロトリガ球状カプセル		7日前							
	ジラセグ塩酸塩		3日前							
④	トラピジール		2日前	中止	継続	継続	継続	継続	継続	
	ベラプロストナトリウム		2日前							
	ベルサンチン		2日前							
	バスタレルF		2日前							
	リマプロストアルファデクス		2日前	中止	継続	継続	継続	継続	継続	
④	ケタス		3日前							
	イフェンプロジル酒石酸塩		1日前							
	ニセルゴリン		2日前							
参考）手術・検査・処置例										
④	麻酔科 管理 の手術	・生検 子宮内膜 部分掻爬含む ・CVポート作成 ・RFA	・眼科手術 ・CT下生検 ・リザーバー 一留置 ・PTPE	・内視鏡 PEG造設 ホリパケミ ESD ERCP治療	・内視鏡 PEG交換 生検、マーマー クリッピング CBP ERCP造影	・眼科手術・心カテ ・骨髄検査・シャントPTA ・歯科小手術・抜歯 ・TACE ・TEA ・内視鏡観察のみ ・脳虚血性疾患 ・子宮頸部パンチ生検				

参考) 手術・検査・処置例

※原則サブリメント等は1週間前から中止(主治医の指示があるものは除く)

※経口避妊薬、月経困難症治療薬は手術4週間前から中止

平成29年7月改訂



個人情報保護法改正に伴う人を対象とする 医学系研究倫理指針改訂について

2015年9月に「個人情報の保護に関する法律」が改正されたことに伴い、医療・医学における個人情報保護に関連する指針やガイドラインの一斉改正が進められ、2017年5月30日にこれらは全て施行された。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の当初改訂案では、診療情報の研究利用に関しては全て個別に同意を得るというルールが提案されたが、最終的には一定の条件を満たしている場合には、従来の指針通り個別の同意を取得しないままでの研究利用が認められた。しかしその一方で、改正の論点は多岐に渡り、医療者や研究者がその内容を正確に理解することは容易ではない。

本講演では、医療者や研究者が法と指針の関係を適切に理解できるよう、個人情報法と医療・医学分野でのガイドラインとの関係を概観したうえで、学術研究の適用除外に関連する指針の要点を整理したい。

 **座長** 呉医療センター・中国がんセンター
臨床研究部長・呼吸器外科科長

山下 芳典

 **講師** 国立がん研究センター 企画戦略局長
/ 同 中央病院 副院長



藤原 康弘 先生

 **日時** 2017年 8月 7日（月）18:30～19:30
 **場所** 呉医療センター・中国がんセンター
管理棟4F 地域医療研修センター1・2

* 臨床試験に関与するスタッフは、ご参加ください。

* セミナー参加者には受講証明書を発行致します。この受講証番号は倫理審査申請時に必要です。

◆当講演会は、院内外を問わず、医療関係者すべての方を対象とさせていただきます。お気軽にご参加ください。



8月の時間外 研修会／勉強会



【連絡先】
独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係（教育企画室）
広島県呉市青山町3番1号／TEL:0823-22-3111／FAX:0823-22-3112／http://www.kure-nh.go.jp/



研修会名	日 時	場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
地域医療研修センター特別講演会 臨床研究セミナー 「個人情報保護法改正に伴う人を対象とする医学系研究倫理指針改訂について」	8月7日 (月) 18:30～19:30	地域研修センター1・2	国立がん研究センター 企画戦略局長 同 中央病院 副院長 藤原康弘 先生	治験管理室	○	全職種
コメディカルのお薬勉強会 「OP室で使用する薬剤について（基礎）」	8月14日 (月) 18:00～19:00	11F大会議室	呉医療センター・中国がんセンター 薬剤部 藤尾 容子	薬剤部	院内 向け	看護師 助産師 コメディカル
第4回 TCSA勉強会 「ICTにおける薬剤師・検査技師の役割」 「NSTにおける薬剤師・検査技師の役割」	8月21日 (月) 18:00～19:30	地域研修センター1・2	呉医療センター・中国がんセンター ICT NST	栄養管理室	○	全職種
内科オーブンカンファレンス	8月31日 (木) 19:00～20:00	地域研修センター1・2	呉医療センター・中国がんセンター 医長講義 消化器内科医長 山口 厚 症例1. 循環器内科医師 兵頭 洋平	内科	○	医師（初期研修医含む）



自己研鑽で専門性を高めましょう！

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
独立行政法人 国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室
中野 喜久雄 清水 洋祐
森下 早苗 河野 由佳
折本 陽一
TEL: (0823) 22-3816